

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	CoCoLo		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 1日		~ 2024年 12月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数) 14
○従業員評価実施期間	2024年 12月 1日		~ 2024年 12月 27日
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 24日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	支援にあたり、ご家族との意思の疎通など、コミュニケーションをとることができ、子どもに応じた支援ができています。 ご家族の方が意見しやすいような環境作りや、相談窓口などを有効的に活用し、風通しのよい空間づくりを心がけています。	連絡帳や事業所専用の連絡ツール(LINE)や、送迎時などでの日々の報告などでコミュニケーションを図り、いつでも相談しやすいような窓口を作ることをご家族との意見交換や情報共有などしやすい環境作りを心がけております。	定期的な面談などは行っておりますが、それ以外に必要な応じて面談する機会を設けたり、支援に対してのご希望はもちろんです。それ以外の希望や要望なども取り入れていけるような環境作りを行い、充実した支援が行えるようにしていく。
2	事業所の行事やイベントを定期的開催し、参加、不参加はありますが、全員が参加できるように調整し、様々な体験をして頂けるようにしております。その際に連絡帳やLINE、お手紙などで配信しており、イベントに参加された様子などの写真を送らせて頂いています。	長期休みの期間などを利用して、様々なイベントを開催するようにしております。近くの公園で遊ぶことなどはもちろんですが、車でお出かけしたり、時には電車で移動し、自分でお金を持ち切符を購入するなど色んなことを体験してもらおうようにしております。	今までに行ったことのない場所を探したり、子どもの意見を聞いていきたい場所のアンケートをとるなどして、なるべく期待に添えられるように取り組む。
3	ご家族やお子様ご安心感をもって来所して頂いたり、毎回の来所を楽しみにしてくれていることが一番です。様々なプログラムなどを用意し、色んなことを体験してもらい、その中で先生やお友達と共に達成感なども味わうなどして充実した時間を過ごすことが成長にも繋がると思います。	日々の活動などを毎回連絡帳に記載し、ご家族からわかりやすく、どんな一日を過ごしていたかを確認して頂いております。時には活動の様子を写真で送らせて頂いたり、CoCoLoで作った工作をご自宅にお持ち帰りして頂いております。	日々の様子は連絡帳など写真を用いてご確認して頂いておりますが、ご希望があれば動画などを撮影し取り進む前の様子なども確認して頂ければもっと理解が深まり、ご家族からの安心にもつながるのではないかと考えられます。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	近隣の幼稚園や保育園など、他の子どもとの活動や交流が少なく、その機会を作ることが課題でもある。お出かけなど子どもが集まる場所には行くこともあるが、交流という名目でいくことが少ないので、もっと交流ができるような環境作りなど職員間で話し合い機会を設けるようにする。	来所される時間がバラバラであったり、送迎などにより時間の調整が難しい場合があったりし、なかなか時間を作ることが難しかったことも要因の一つでもあったと思われる。	交流会などの名目でイベントを開催するにあたり、近隣の保育園などに事前連絡を行い、日程を予めいくつか調整させて頂き、ご家族にも前もって案内をお配りし、可能であれば時間の調整などして頂き参加して頂けるようにしていくことが必要であると思われる。
2	家族やきょうだいなども参加できるイベント等の機会をあまり作ることがなかった。保護者同士の交流の場も親子参加型イベントのみとなったので、交流の場を必要に応じて作ることも考えていく。	夏休みの期間を利用して親子参加型イベントを行いました。が、一回のイベントで終了してしまったため、中には本来来所されない曜日での開催で、参加できないご家族の方もいらっしゃり、多くの人が参加できない結果となってしまったことが要因だと思われる。	長期休み期間などを利用して、各曜日で開催したり、参加する意思があっても、どうしても参加できない場合は別日で提案などとする。
3	事業所で避難訓練など行っておりますが、開催したことをブログなどでUPするだけだったので、見逃してしまったり様子がわからないこともあるので、開催した際には報告や写真などで状況を説明し理解して頂けるようにする。	避難訓練など行う際に、事前告知や結果報告を個別で報告していなかったため状況を把握できない状態にさせてしまったのが要因であると思われる。	避難訓練など行う際には連絡帳などを利用して、事前告知する。避難訓練を行った際にはしっかりと報告をして避難訓練の様子などを写真などに取め、ご家族に見て頂けるようにする。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	CoCoLo		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 1日		~ 2024年 12月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9 (回答者数)	7
○従業者評価実施期間	2024年 12月 1日		~ 2024年 12月 27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5 (回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 24日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ご家族の方とコミュニケーションをしっかりと取りご家族の思いと事業所として考えていることの情報共有などをしっかりと行い、子どものことを十分に理解し、支援計画を立てさせて頂いてます。同じようなプログラムになることなく、職員で試行錯誤しながら支援を行っております。	毎回の利用時に連絡帳などを使い、ご家庭の様子や事業所での様子などの情報交換を行うことや、送迎時に口頭でお伝えするなどしてコミュニケーションを図っています。苦手なことなど、子どもの特性を職員全員が把握し、支援やプログラムなど作成し実行しています。	定期的な面談などはもちろんですが、必要に応じてご家族の方とお話しができるような場を作り、しっかりと情報共有できる環境作りを心がけます。支援やプログラムについてはもちろんですが、課外授業として訪れたい場所などのアンケートなども取り、可能な範囲で実行していきたい。
2	ご家族の方と契約時等にヒヤリングをさせて頂き、情報共有させて頂いております。定例の面談の他に、送迎時や連絡帳、SNSツールなどを利用し、相談や申し入れの環境も整えております。相談や申し入れがあった際には職員間で情報を共有し職員全員で対応し解決に努めております。	日々の連絡帳や、事業所専用のSNSなどを配置し、支援に関する疑問や相談などしやすいような環境作りを心がけております。申し入れを受けた職員は他の職員にも共有し全員に理解してもらい、会議で話しをまとめ解決案や支援方法などの提案をご家族にお伝えしています。	日々の活動などをもっとわかりやすくご家族にお伝えできるように事業所専用のSNSを使い、個人的に活動の風景や様子などを写真や動画などでお伝えできるようにすることで、より理解も深まると考えられるので取り組んでいきたい。
3	ご家族やお子様がお安心感をもって来所して頂いたり、毎回の来所を楽しみにしてくれていることが一番です。様々なプログラムなどを用意し、色んなことを体験してもらい、その中で先生やお友達と共に達成感なども味わうなどして充実した時間を過ごすことが成長にも繋がると思っています。	日々の活動などを毎回連絡帳に記載し、ご家族からもわかりやすく、どんな一日を過ごしていたかを確認して頂いております。時には活動の様子を写真で送らせて頂いたり、CoCoLoで作った工作をご自宅にお持ち帰りして頂いております。	日々の様子は連絡帳など写真を用いてご確認して頂いておりますが、ご希望があれば動画などを撮影し取り組む前の様子なども確認して頂ければもっと理解が深まり、ご家族からの安心にもつながるのではないかと考えられます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	小学生などが集まる場所に行くことがあっても、他の小学生との交流を深めるためのイベントなどの場を設けることがありませんでした。地域イベントに参加するなどして他の小学生と同じ空間にいることを前提に計画していく必要性もあるので長期休みなどの時間を使い進めていく。	交流に重きをおいて計画することがなく、長期休みの期間を使い、事業所としてお出かけることを重点的に行動していたこともあったので、交流の場を作ることが出来なかったことが要因の一つとして考えられる。	お出かけイベントなどはそのまま継続して行い、交流会の際は事前に保護者様などに交流会の参加の確認をし、夏休みの時期などに地域イベントなどの情報をチェックし、交流する機会を作る。
2	保護者同士の交流などの機会が少なく、交流会という名目の活動がありませんでした。夏に一度だけ親子参加型イベントとして機会を設けましたが、当日にこれない人も多いため、長期休みの期間などをうまく使いながら複数回提供の場を作り、一人でも多くの方に参加してもらえようとする必要がある。	夏に一度だけ親子参加型イベントを開催しただけでもあり、保護者同士の交流が少なくなりました。イベントではなく普段の様子なども見て頂く機会を作り、日にちの候補日をいくつかあげ、多くの人が参加できるような環境作りもしていけなかったことが要因でもある。	親子参加型イベントは継続して行い、回数を増やすよう検討する。希望日などを聞き、人数の兼ね合いもあるのでもく分散しながら多くの人にきて頂けるよう配慮する。アンケートなども取りながら、イベントの他にも交流会という名目で場を設けることができるよう進めていく。
3	災害などの発生した場合の訓練など、職員全員で行って頂いておりますが、行った様子などをブログなどで公開するだけだったので見逃してしまった人への配慮等が出来ていなかった。わかりやすく、利用者様にご理解して頂けるような環境を整えていく必要性がある。	事前に連絡帳や事業所のSNSなどで告知ができなかったことや、訓練終了の時や訓練後の様子を、保護者様に口頭や写真等でお伝えできてなかったことが要因であると思われる。	まずは訓練日などが決まり次第、各ご家族に事前に告知をする。訓練後には訓練の風景や様子など伝わるように個人的に写真などを送り理解してもらえよう努めていく。